



神仏具撥製造業

(資)岩田商店

Home サイトマップ お問い合わせ

会社概要

製品情報

カスタマーサービス

ブログ

所蔵品

リンク

木魚撥

1. 白木柄木魚撥
2. 塗木魚撥
3. 檜柄木魚撥
4. 藤柄（竹柄）木魚撥

1. 白木柄木魚撥 - しらきえ もくぎよぼち



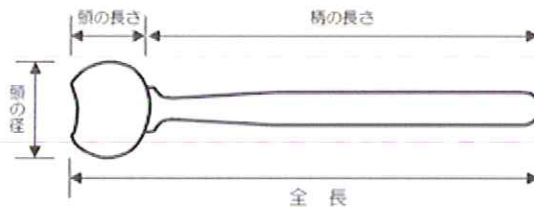
木地は、樺(カバ)、榎(ブナ)、枋(ホウ)、檜(カシ)、欅(ケヤキ)、籐(トウ)、桜など。

叩く部分『玉』には、布、フェルト、ゴムなどが巻いてあり、その上に仕上げとして革などが巻かれています。仕上げ方によって音色が微妙に変わります。

- ・ 叩く部分（玉）の仕上げ方法
- ・ 寸法一覧
- ・ 号数のはかり方
- ・ 叩き方の基本
- ・ 伝来時期について

●寸法一覧

号数のはかり方はこちらをご覧ください



	全長	柄の長さ	頭の長さ	頭の径
4号	27.5cm	25.5cm	2.0cm	3.5cm
5号	28.5cm	25.5cm	2.5cm	4.0cm
6号	29.5cm	26.5cm	3.5cm	4.5cm
7号	31.0cm	27.5cm	4.0cm	5.0cm
8号	34.0cm	30.0cm	4.5cm	5.5cm
9号	36.5cm	31.0cm	5.5cm	6.0cm
10号	40.0cm	34.0cm	6.0cm	6.5cm
11号	43.0cm	36.5cm	6.5cm	7.2cm
12号	46.0cm	38.5cm	7.5cm	8.0cm
13号	49.0cm	41.0cm	8.0cm	8.5cm
14号	52.0cm	43.5cm	8.5cm	9.0cm
15号	54.5cm	45.5cm	9.0cm	10.0cm

全商品手作業のため誤差があります。目安でお考えください。



神仏具撥製造業

(資)岩田商店

Home サイトマップ お問い合わせ

会社概要

製品情報

カスタマーサービス

ブログ

所蔵品

リンク

木魚撥

1. 白木柄木魚撥
2. 塗木魚撥
3. 檜柄木魚撥
4. 藤柄（竹柄）木魚撥

2. 塗木魚撥 - むり もくぎよばち



木地は、樺(カバ)、桐(ブナ)、枋(ホウ)、檜(カシ)、欒(ケヤキ)、籐(トウ)、桜など。

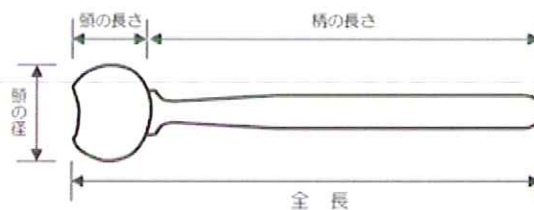
叩く部分『玉』には、布、フェルト、ゴムなどが巻いてあり、その上に仕上げとして革などが巻かれています。仕上げ方によって音色が微妙に変わります。

塗り種類は、朱塗、黒塗、溜(タメ)塗、うるみ塗がありカシュー塗料を使用しています。また依頼があれば別注文で漆塗りもしています

- ・ 叩く部分（玉）の仕上げ方法
- ・ 寸法一覧
- ・ 号数のはかり方
- ・ 叩き方の基本
- ・ 伝来時期について

● 寸法一覧

号数のはかり方はこちらをご覧ください



	全長	柄の長さ	頭の長さ	頭の径
4号	27.5cm	25.5cm	2.0cm	3.5cm
5号	28.5cm	25.5cm	2.5cm	4.0cm
6号	29.5cm	26.5cm	3.5cm	4.5cm
7号	31.0cm	27.5cm	4.0cm	5.0cm
8号	34.0cm	30.0cm	4.5cm	5.5cm
9号	36.5cm	31.0cm	5.5cm	6.0cm
10号	40.0cm	34.0cm	6.0cm	6.5cm
11号	43.0cm	36.5cm	6.5cm	7.2cm
12号	46.0cm	38.5cm	7.5cm	8.0cm
13号	49.0cm	41.0cm	8.0cm	8.5cm
14号	52.0cm	43.5cm	8.5cm	9.0cm
15号	54.5cm	45.5cm	9.0cm	10.0cm



神仏具撥製造業

(資)岩田商店

Home サイトマップ お問い合わせ

会社概要

製品情報

カスタマーサービス

ブログ

所蔵品

リンク

木魚撥

1. 白木柄木魚撥
2. 塗木魚撥
3. 檜柄木魚撥
4. 藤柄（竹柄）木魚撥

3. 檜柄木魚撥 - かしえ もくぎよぼち



木地は檜材で、5本の筋彫り、持ち手の末には玉が付いているのが特徴です。また、木地の形状に関係なく、カシで作った物を白木型檜柄撥と言っています。

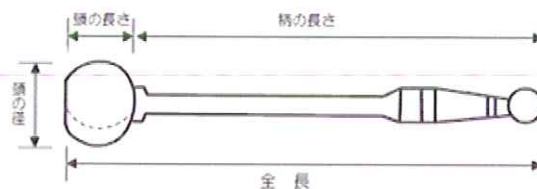
叩く箇所『玉』には、布が巻いてあり球形で、その上に仕上げとして革が巻かれています。仕上げ方によって音色が微妙に変わります。

全てのサイズの『玉』（叩く部分）に糸かけ仕上げがしてあり、白木柄よりワンランク上の商品です。

- ・ 叩く部分（玉）の仕上げ方法
- ・ 寸法一覧
- ・ 号数のはかり方
- ・ 叩き方の基本
- ・ 伝来時期について

● 寸法一覧

号数のはかり方はこちらをご覧ください



	全長	柄の長さ	頭の長さ	頭の径
4号	32.5cm	31.0cm	2.0cm	3.5cm
5号	33.0cm	30.5cm	2.5cm	4.0cm
6号	35.0cm	32.0cm	3.5cm	4.5cm
7号	36.5cm	33.0cm	4.0cm	5.0cm
8号	38.0cm	34.0cm	4.5cm	5.5cm
9号	39.5cm	34.5cm	5.5cm	6.0cm

全商品手作業のため誤差があります。目安でお考えください

[製品紹介へ戻る](#)

Copyright © 2010 BACHIYA All Rights Reserved.

Powered by FC2.com



神仏具撥製造業

(資)岩田商店

Home サイトマップ お問い合わせ

会社概要

製品情報

カスタマーサービス

ブログ

所蔵品

リンク

木魚撥

1. 白木柄木魚撥
2. 塗木魚撥
3. 檜柄木魚撥
4. 藤柄（竹柄）木魚撥

4. 藤柄（竹柄）木魚撥 - とうえ（たけえ） もくぎよぼち



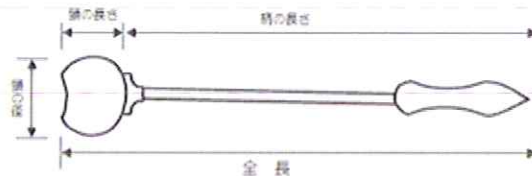
持ち手は、カバ、ブナ材で、柄は細い藤、または竹製です。手作業の工程が20工程以上あり、弊社で最も手間がかかる商品の割に最も安い商品です。

叩く部分『玉』には、布、フェルト、ゴムなどが巻いてあり、その上に仕上げとして革などが巻かれています。仕上げ方によって音色が微妙に変わります。

- ・ 叩く部分（玉）の仕上げ方法
- ・ 寸法一覧
- ・ 号数のはかり方
- ・ 叩き方の基本
- ・ 伝来時期について

●寸法一覧

号数のはかり方はこちらをご覧ください



	全長	柄の長さ	頭の長さ	頭の径
4号	34.0cm	32.0cm	2.0cm	3.5cm
5号	35.0cm	32.5cm	2.5cm	4.0cm
6号	36.0cm	32.5cm	3.5cm	4.5cm
7号	39.0cm	35.0cm	4.0cm	5.0cm
8号	41.0cm	36.5cm	4.5cm	5.5cm

全商品手作業のため誤差があります。目安でお考えください

製品紹介へ戻る

Copyright © 2010 BACHIYA All Rights Reserved.

Powered by FC2.com



神仏具撥製造業

(資) 岩田商店

Home サイトマップ お問い合わせ

会社概要

製品情報

カスタマーサービス

ブログ

所蔵品

リンク

空鉦撥 - もくしょうぼち

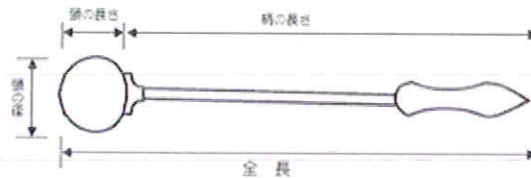


空鉦撥は、日蓮宗一派で使用され、お題目を唱えながら一字一打で鳴り物を打つ撥です。最近では楽器用としても使用されています。

サイズは、玉の大きさに測り、小、中、大、特大の4種（別注文で「小」の下の「極小」も製造可）、玉は、一般的に樺(カバ)、檜(カシ)材で造られます。

- ・ 叩く部分（玉）の種類
- ・ 寸法一覧
- ・ 伝来時期について

● 寸法一覧



		全長	柄の長さ	頭の長さ	頭の径
並空鉦倍	小	35.5cm	32.9cm	2.6cm	2.8cm
	中	37.0cm	33.9cm	3.1cm	3.2cm
	大	37.0cm	33.4cm	3.6cm	3.9cm
	特大	39.0cm	35.3cm	3.7cm	4.4cm
檜空鉦倍	小	34.5cm	32.6cm	1.9cm	2.6cm
	中	34.5cm	32.0cm	2.5cm	3.3cm
	大	37.0cm	34.0cm	3.0cm	3.9cm
	特大	37.0cm	33.6cm	3.4cm	4.3cm

全商品手作業のため誤差があります。目安でお考えください

[製品紹介へ戻る](#)

Copyright © 2010 BACHIYA All Rights Reserved.

Powered by FC2.com



神仏具撥製造業

(資) 岩田商店

Home サイトマップ お問い合わせ

会社概要

製品情報

カスタマーサービス

ブログ

所蔵品

リンク

ケイス撥

1. ケイス撥
2. 総金襴撥 (平キン撥)
3. リン棒

1. ケイス撥



ケイス撥は、キン撥、打棒などと呼ばれます。

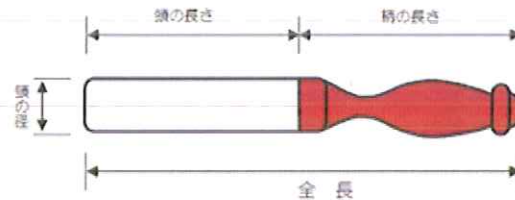
サイズは全長で測り、木魚撥と同じく4号から30号位まであり、持ち手は様々なデザインがあります。弊社の定番品は、持ち手の端に団子が二つ付いているのが特徴です。

持ち手の塗りには黒、朱、タメ、ウルミ色などのカシュー塗り、漆塗りがあり、塗りをしないケイス撥、**総金襴撥**のように全て金襴巻き仕上げをしたものもあります。

- ・ 叩く部分の仕上げ方法
- ・ 寸法一覧
- ・ 号数のはかり方
- ・ 伝来時期について

● 寸法一覧

号数のはかり方はこちらをご覧ください



号数	全長[mm]	頭の長さ[mm]	柄の長さ[mm]	頭の径[mm]
4号	121	51	70	16
4.5号	138	65	73	17
5号	152	65	87	19
6号	185	83	102	20
7号	215	96	119	22
8号	242	103	139	29
9号	272	117	155	31
10号	306	135	171	36
11号	338	148	190	37
12号	370	165	205	41
13号	395	185	210	48
14号	427	200	227	54
15号	455	212	243	59



神仏具撥製造業

(資)岩田商店

[Home](#) [サイトマップ](#) [お問い合わせ](#)
[会社概要](#)[製品情報](#)[カスタマーサービス](#)[ブログ](#)[所蔵品](#)[リンク](#)

銅鑼撥 - どらばち

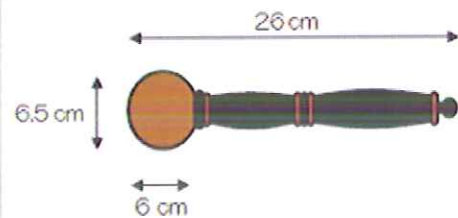


木地の寸法やデザインは様々あります。

【基本サイズ】

弊社で製造している定番品のドラ撥は、全長約26cm、持ち手の径は25mmが基本寸法です。

塗りは黒と朱で塗り分けてあります。



※全商品手作業のため誤差があります。

[製品紹介へ戻る](#)

Copyright © 2010 BACHIYA All Rights Reserved.

Powered by FC2.com



神仏具撥製造業

(資) 岩田商店

Home サイトマップ お問い合わせ

会社概要

製品情報

カスタマーサービス

ブログ

所蔵品

リンク

太鼓撥

1. 楽太鼓撥
2. 仙法太鼓撥
3. その他の太鼓撥

1. 楽太鼓撥 - らくたいこぼち



木地は、一本の材から作りますが、金具を取り付ける為「持ち手の端」と「叩く部分の球形箇所」が別になっている物もあります。

叩く部分の仕上げは鹿、牛革で、革の合わせ面を糸縫で仕上げ たもの、合わせ面のない「総かぶせ仕上げ」、「糸編み仕上げ」などがあります。弊社では、合わせ面のない「総かぶせ仕上げ」を定番品としてます。

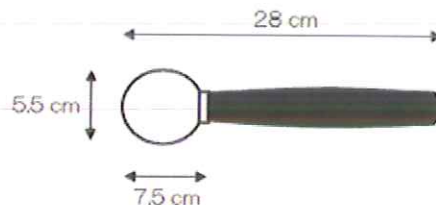
楽太鼓撥は通常、木魚撥と違い革の下は木球で堅いです。また鳴り物の当たりを和らげる為、二重革巻き仕上げや下地にフェルトを巻いた別注文もあります。

塗りは黒塗がほとんどですが朱塗の依頼も時々あります。

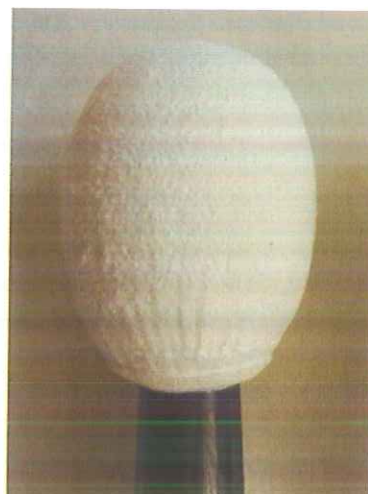


【基本サイズ】

定番品の撥は、全長28cm、叩く部分（玉）長さ約7.5cm、径約5.5cm。また、別注文で全長35cm～50cmの大型の楽太鼓撥を製作した事もあります。



※全商品手作業のため誤差があります。



▲鳴物

楽太鼓は「釣太鼓」とも呼ばれている。成立時期の詳細は不明。輪台に釣られた太鼓の上部には金属製の火焰飾りが付けられ、中央に3個の宝珠をかたどる例が多い。太鼓の革の中央には七宝紋を中心に天衣、獅子、龍などが金銀、色絵で描かれる。

奏法は左バチで前打音的に弱く打ち（図：ずん）、次に右バチで小節の頭を強く打つ（百：どう）の基本である。ただし「青海波」では様々な打ち方がされている。

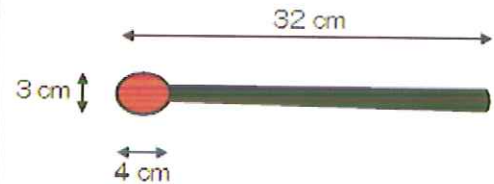


2 仙法太鼓撥 - せんぼうたいこばち



木地は、一本の材から作ります。
 定番品は、頭(叩く部分)の形は楕円形ですが、他に球体型、逆三角型、四角型があります。
 塗りは、頭が朱塗で持ち手は黒です。1色塗のものや塗りをしないものもあります。

【基本サイズ】



※全商品手作業のため誤差があります。

▲鳴物



3 その他の太鼓撥

長胴太鼓・平太鼓・大太鼓の撥は、通常は白木の丸棒だが、野球のバット、木刀のような物もあります。

木地は、堅硬で折れにくい樫材、ねばりがあって軽目で割裂しにくい樺材、軽くて割れの少ない朴材を使用しています。他に桂、柳、藤などがあります。

▲サイズは基本的には5タイプで小さいサイズから、

- 全長40センチで径21ミリ
- 全長40センチで径24ミリ
- 全長50センチで径32ミリ
- 全長54センチで径42ミリ
- 全長54センチで径44ミリ

そのほか別注品があります。

ご希望により漆を塗ったり、叩く部分に鹿革を巻いたり、汗で撥が滑らないように滑り止め加工したりもします。

[製品紹介へ戻る](#)